



ありがとう南小 最後の1年を 最高の1年に

最後のびわ収穫体験 いつまでもびわの町を誇りに

今年も千々町の さんの農園をお借りして、びわの収穫体験を行いました。

毎年恒例のこの活動も、今回がいよいよ最後となりました。

寒害でこの農園も大きな被害を受けましたが、 さんのご厚意で、厳しい寒波を乗り越えた貴重なびわの実を収穫させていただくこととなりました。おかげさまで、子どもたちの笑顔がたくさん見れた1日となりました。



長きに渡って、農園を提供いただいた さん、本当にありがとうございました。これまで20年近く、たくさん子どもたちがこの体験活動を行ってきました。これが最後かと思うと本当に寂しい限りです。これまでのご厚意、心より感謝申し上げます。ちなみに さんは、平成30年に長崎県から表彰されています。(食育推進活動による地域貢献) さんのご尽力で、子どもたちのびわの町に対する誇りや愛情が確実に育まれていったのは間違いありません。

これまでの体験活動をふりかえる



平成 22 年 5 月収穫



平成 25 年 4 月袋かけ



令和元年 5 月収穫



令和 4 年 5 月収穫

毎年の袋かけ体験や収穫体験では、JA 青年の部の方々にご指導いただきました。それこそ一番忙しい時期に、毎年、毎年、本当にお世話になりました。このような、地域の生産者の方々と子どもたちとのふれあいも貴重な体験でした。



平成 29 年には西坂小学校の子どもたちといっしょに収穫体験を行いました。西坂小の子どもたちはこうした経験は初めてなので、ことのほか喜んでいました。それだけ貴重な体験であり、ここでしかできない体験ということでしょう。

学校はなくなっても、みんなでびわの収穫をした体験は一人一人の心に残ります。日本有数のびわの産地の誇りは、いつまでも子どもたちの心の中にあるはずです。